

十日町地域 稲作生育速報（令和7年7月24日）

十日町農業普及指導センター・十日町地域農業振興協議会魚沼米振興部会

- 今後も高温が予想されており、登熟期の栄養凋落による白未熟粒の発生が懸念されます。
- 後期栄養を確保するため
 - ① 2回目穂肥（出穂期10日前）は、必ず施用しましょう。
 - ② 3回目穂肥は、出穂期3～6日前に葉色診断を行い、葉色が薄い場合は施用しましょう。

【水稻の生育状況】 コシヒカリの生育データ（7月24日現在）※（ ）内は指標値比・差

調査地点	育苗様式	田植日	出穂予想	葉色（SPAD）
十日町（小黒沢） 標高 150m	稚苗	5/15	8/1	31.4(-2.1)
川西（上野） 標高 170m	稚苗	5/19	8/5	32.3(-1.2)
松之山（兎口） 標高 430m	中苗	5/23	8/10	34.0(-2.2)
津南（米原） 標高 450m	中苗	5/31	8/13	33.7(-0.3)

【気象予報】 北陸地方1か月予報（新潟地方气象台7月24日発表、7月26日～8月25日）

気温	降水量	日照時間
高い	ほぼ平年並	平年並か多い

【穂肥の施用】 穂肥施用や病虫害防除の詳細は「稲作情報 No. 4」を御覧ください。

- 1 2回目穂肥
 - 後期栄養確保のため、出穂期10日前をめやすに確実に施用しましょう。
 - 1回目を施用しても葉色が薄い場合は、窒素成分2kg/10aを上限として増施しましょう。
- 2 3回目穂肥
 - 2回目を施用しても葉色が薄い場合は、さらに窒素成分で1kg/10aを追肥しましょう。
 - 施用のめやす：化学肥料体系では、出穂期3日前のSPAD値が31以下
有機質入肥料体系では、出穂期6日前のSPAD値が33以下
- 3 全量基肥肥料の追肥
 - 全量基肥肥料（基肥一発肥料）も葉色が薄い場合は、追肥しましょう。

十日町農業普及指導センター（作物担当）

TEL 025-757-5516・6061

HP http://www.pref.niigata.lg.jp/tokamachi_nogyo/suito.html



←LINE 水稻情報はここから